

<https://tottori-keieishindan.jp>にて詳細を確認し、鳥取県持続的な賃上げ・生産性向上支援補助金に関する経営力向上経営診断に申し込みます。

氏名

会社名		住所		
会社名カナ		電話番号		
法人番号		業種		
代表者名		設立年月日		
担当者名		診断レポートの メール送付希望	<input type="checkbox"/> 希望する	<input type="checkbox"/> 希望しない
メールアドレス				

## 賃上げ意識調査

### Q1 あなたの会社では賃上げを実施していますか？(1つのみ回答)

- 2025年1月以降から実施している
- 2025年以前から実施している
- 実施していない

### Q2 賃上げを実施した理由はなんですか。(複数回答可)

- 従業員の定着率や満足度を高めるため
- 採用競争力を高めるため
- 業績が改善したため
- 社会的要請や業界の流れに対応するため
- 経営理念や方針に基づいているため
- その他

### Q3 賃上げを実現するために、どのような取り組みを行いましたか。(複数回答可)

- 売上・利益の向上に向けた事業推進
- 業務効率化によるコスト削減
- 補助金・助成金の活用
- 価格改定(値上げ)・価格転嫁による収益改善
- 取引先との価格交渉
- 生産性向上のための設備投資・DX推進
- 従業員のスキルアップ・教育訓練による付加価値向上
- その他
- 特に何もしていないが、賃上げを実施した

### Q4 実施した賃上げの平均的な上昇率(%)を教えてください。(1つのみ回答)

- 0%～1%未満
- 1%～2%未満
- 2%～3%未満
- 3%～4%未満
- 4%～5%未満
- 5%～6%未満
- 6%以上

### Q7 賃上げを実施していない理由はなんですか。(複数回答可)

- 売上や利益が伸びていないため
- 人件費の増加が経営を圧迫するため
- 他の経営課題への対応が優先されているため
- 業界全体で賃上げが進んでいないため
- 賃上げの必要性を感じていないため
- 社内での合意形成ができていないため
- その他

### Q8 賃上げを実施しないことによって、どのような影響がありましたか？(複数回答可)

- 社員から不満がでた
- 離職が増えた
- 採用が困難になった
- 生産性・業績に影響がでた
- その他
- 特に影響はない

【Q5】でとても効果があった、ある程度効果があったと回答した方にお伺いします。

### Q5 賃上げの効果についてどう感じていますか。(1つのみ回答)

- とても効果があった
- ある程度効果があった

- どちらとも言えない
- 特に効果は感じていない

### Q6 賃上げによって、経営や従業員にどのような効果がありましたか

- 従業員のモチベーションが向上した
- 離職率が低下した
- 採用がしやすくなった
- 生産性が向上した
- その他

全員回答してください

### Q9 あなたの会社では、今後賃上げを実施したいと思いますか。(1つのみ回答)

- できる限り継続的に実施したい
- 状況に応じて検討したい
- 現時点では予定していない
- わからない、判断できない

**Q10** 賃上げの推進は日本の将来にとってどのような意味を持つと考えますか？(複数回答可)

- 停滞した経済を活性化させる原動力
- 格差を是正し、社会全体を豊かにする手段
- 労働者と企業の関係性を変えるきっかけ
- 企業にとってはコスト増
- その他
- 特にない

**Q11** 次の経営計画の策定状況についてお答えください。

	単年度予算計画	中期経営計画	長期経営計画
策定している	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
策定していない	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**Q12** あなたの会社では、経営指標(売上、利益、コスト構造KPIなど)をデジタルデータでの可視化を行っていますか。(1つのみ回答)

- 行っている
- 行っていない

**Q13** あなたの会社では外部の専門家による経営に関する伴走型支援をうけていますか。(1つのみ回答)

- 受けている
- 受けていない

生産性向上効果の診断・分析

本補助金の対象事業の投資金額は

**Q1** 本補助金の対象事業は、持続的な賃金の引き上げを目指すために、どのような目的を持って実施するものですか？(複数回答可)

- 新商品・新サービス開発
- 付加価値向上(高単価化・高品質化・ブランド化)
- 生産性向上(省力化・自動化)
- 生産能力の向上(設備投資・増産体制構築)
- 業務のデジタル化・DX推進
- 販路拡大・マーケティング強化
- 人材確保・育成
- その他

**Q2** 対象事業に対する事業計画・収支計画は作成しましたか。(1つのみ回答)

- 事業計画・収支計画を作成した
- 事業計画・収支計画までは作成していないが概算の収支は計算した
- 事業計画・収支計画を作成していない

**Q3** 対象事業は、貴社のPLのどの項目に対して数字的な効果を与えますか？(複数回答可)

- 売上 増加
- 原価 低減
- 経費 削減

**Q4** 対象事業の効果を売上高経常利益率に与える%で回答してください。(1つのみ回答)

- 0%~1%未満
- 1%~2%未満
- 2%~3%未満
- 3%~4%未満
- 4%~5%未満
- 5%~6%未満
- 6%以上
- 不明

【Q2】で作成していないと回答した方にお伺いします。

**Q5** 作成していない理由を回答してください。(複数回答可)

- 作成する方法がわからない
- 作成する時間がない
- 作成する人員がない
- その他

**Q1** 貴社が経営上で課題に感じているものは何ですか。(複数回答可)

- 人手不足、人材の確保・育成
- ESG経営への対応
- 海外展開
- 後継者不在
- 資金繰り、資金調達
- ガバナンス・内部統制
- DXの対応
- 新規事業の創出
- 法改正対応
- GXの対応
- 既存事業の拡大
- その他
- 特に課題は感じていない

**Q2** 経営課題を解決するために、どのような取り組みを行っていますか。(複数回答可)

- 外部の専門家への相談
- 新しい技術や設備の導入
- その他
- 人材育成・組織改革
- 外部企業のサービス利用
- 特に何もしていない
- 行政・公的機関の支援利用
- 経費削減・財務体制の見直し
- 補助金・助成金の活用
- 新規事業・新商品開発

**Q3** これまでの取り組みは、どの程度効果がありましたか。

	非常に効果があった	ある程度効果があった	あまり効果を感じていない	全く効果を感じていない
外部の専門家への相談	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
人材育成・組織改革	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
行政・公的機関の支援利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
補助金・助成金の活用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
新しい技術や設備の導入	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
外部企業のサービス利用	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
経費削減・財務体制の見直し	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
新規事業・新商品開発	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

**Q4** 貴社が今後、持続的に成長していくために最も重要だと考えていることは何ですか。(1つのみ回答)

- 人材の確保と育成
- ESG経営の推進
- その他
- 事業承継の準備
- 安定した事業基盤の確立
- あてはまるものはない
- DXの推進
- 新たな事業機会の創出
- GXの推進
- 既存事業の競争力強化

**Q5** ご自身の経営力について、どの程度課題を感じていますか。

※「経営力」とはこれまでの設問に出てきた課題等を解決して事業を推進していく経営全体に関する総合的な能力、技術、資質等を意味します。(1つのみ回答)

- 非常に課題を感じている
- あまり課題を感じていない
- ある程度課題を感じている
- 全く課題を感じていない

↓  
課題を感じている人にお聞きます

課題を感じている人にお聞きします

**Q6** 経営力向上のために、取り組んでいることはありますか。(複数回答可)

- 関連書籍や専門誌を読み、独学で学ぶ
- セミナーや研修に参加し、外部から学ぶ
- 異業種交流会に参加し、人脈を広げる
- 専門家やコンサルタントに定期的に相談する
- その他
- 取り組んでいない、取り組めていない

取り組んでいる人にお聞きします

**Q7** 経営力向上に向けた取り組みについて、どの程度効果がありましたか。

	非常に効果があった	ある程度効果があった	あまり効果を感じていない	全く効果を感じていない
関連書籍や専門誌を読み、独学で学ぶ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
セミナーや研修に参加し、外部から学ぶ	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
異業種交流会に参加し、人脈を広げる	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
専門家やコンサルタントに定期的に相談する	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
その他	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

取り組みをしていない方にお聞きします

**Q8** 経営力向上に向けた取り組みをしていない、取り組めていない理由は何ですか。(複数回答可)

- 時間的な余裕がない
- 資金的な余裕がない
- 取り組み方がわからない
- 支援機関や相談先がわからない
- 経営力向上の必要性をあまり感じていない
- 他の業務が優先されている
- 社内の理解・協力が得られない
- 過去に取り組んだが効果を感じられなかった
- その他
- 取り組むつもりがない

ご回答ありがとうございます。

結果レポート作成のため、最新期の決算書(税務申告書)1期分をご提出ください。  
直近3か年分の決算書(税務申告書)をご提出いただいた場合は、より詳細な財務分析をご提供します。

	前々期	前期	直近期
決算書・税務申告書の添付	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
期末従業員数			

**診断事務局**

鳥取県持続的な賃上げ・生産性向上支援補助金に関する  
経営力向上経営診断推進事務局

所在地

〒680-0871 鳥取県鳥取市吉成南町1丁目24-2

TEL

0120-901-057

電子メール

doctor@tottori-keieishindan.jp

サイト

<https://tottori-keieishindan.jp>

**受託者**

株式会社FISソリューションズ 鳥取オフィス

TEL:0857-30-2485 FAX:0857-30-2487